

最新版 : <http://www.kojima-core.co.jp/report.html>
バックナンバー : <http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html>
e-mail : kojima@kojima-core.co.jp

管材新聞に掲載

共用排水立て管の更新

UR都市機構 都市住宅技術研究所の特別公開

5月23日24日に、都市再生機構 都市住宅技術研究所(東京・八王子)の特別公開時に、共用排水管の更新対策技術を提案した記事が、管材新聞2008年7月2日刊に掲載されましたのでご紹介します。

●記事内容「共用排水立て管の更新 簡便化手法を提案」(PDF)



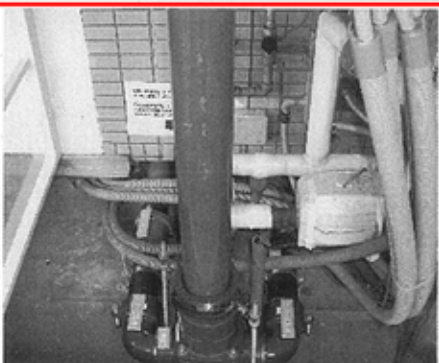
●関連リンク

2008.05.31号

第200回記念号 更新 排水立て管の清掃・点検・補修もできます。は、こちら

共用排水立て管の更新 簡便化手法を提案

小島製作所



接続替えを容易にする措置が講じられた合流部



共用排水立て管上部に設置された「やりとりソケット」

小島製作所(名古屋市中川区広川町五の二、社長小島徳厚氏、052・361・0051)は、再生機都市住宅技術研究会が開発された都市共用排水立て管の更新に「やりとりソケット」を設置し、継手上部が水平に取り外しできる更新用継手(ワンシ接続)を採用。更新時には、継

接続作業を簡便化する手法として提案したのは、上下分割可能な更新用継手と立て管・横引管用の各ソケットを組み合わせたことで、立て管の更新・接続作業を簡便化する手法。特別公開時に、共用排水管の更新対策技術を提案した。

今春リニューアルしたKSI住宅実験棟「2101号室」では、長寿命型機構SI住宅と民間SI技術提案住宅のモデルを展示している。同社が共用排水立て管の更新技術として提案したのは、上下分割可能な更新用継手と立て管・横引管用の各ソケットを組み合わせたことで、立て管の更新・接続作業を簡便化する手法。

七日から北海道で開催される洞爺湖サミットでは、エコキュートや省エネ家電などを展示し日本の環境先進技術を世界に発信する。ヒートポンプ・蓄熱センターでも「ヒートポンプ」技術を採用した機器類を展示、導入事例などを紹介する予定。

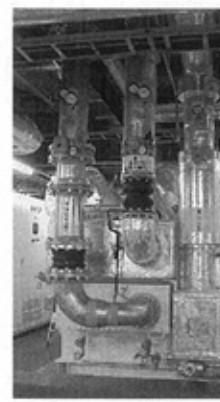
これらの機器・技術は、同サミットの国際メディアセンター内に設置された政府主催の展示スペース「環境ショーケース」で展示。同センターは、世界各国から取材に訪れる報道関係者の拠点となっており、ショーケースは日本の技術のPR

特設されるヒートポンプコーナーでは、実験動モデルや仕組みをモデル化したディスプレイを常時展示。技術メカニズムをわかりやすく解説する予定。

ヒートポンプ技術は、エアコンや給湯機(エコキュート)、洗濯乾燥機などの家庭用機器から、大型施設の空調設備などに利用が拡大。特にエネルギー消費の約三分の一を空調が占めているオフィスビルなどでは、高効率空調機の導入による省

環境先進技術 世界にアピール

エネ化でCO₂排出削減に結びつく例が多い。東京・有楽町の「有楽町マリオン」も、ガス直



「省エネ性に加え、初期投資コストも三〜五年で回収できるようなシステムを提案、引き合いも増加している」(同ビル改修工事担当・高砂熱学工業)という。昨年、竣工した東京ミッドタウンや新丸ビルなどにも導入された。今後、省エネ・環境配慮の観点から利用拡大、標準化が進むと期待されている。

手を取り外し可能な状態にしたうえで、「やりとりソケット」を支点に立て管を傾けながら引き降ろして撤出する。これにより、更新時の排水管の切断工事やスラブ貫通箇所のはつり工事の軽減を図る。

接続替えの簡便化対策としては、排水横引管に「スライドソケット」を設置。壁から立て管合流部の間に設置し、両管を接続するMD継手を横に

「省エネ性に加え、初期投資コストも三〜五年で回収できるようなシステムを提案、引き合いも増加している」(同ビル改修工事担当・高砂熱学工業)という。昨年、竣工した東京ミッドタウンや新丸ビルなどにも導入された。今後、省エネ・環境配慮の観点から利用拡大、標準化が進むと期待されている。

発電機付き業務用GHP

「ハイパワーエクスセル」

大阪ガスは、東邦ガス・ヤンマーエネルギーシステムと共同で、冷暖房運転と同時に発電を行う、建物内に電力を供給できる発電機付き業務用ガスエンジンヒートポンプエアコン(GHP)「ハイパワーエクスセル」を十月から発売する。今年度、同社エリア内で八百二十台の販売をめざす。

新製品は、室外機のコンプレッサをガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転によって冷暖房を「GHP」に発電機を搭載、冷暖房運転と同時に発電を行うもの。発電した電力は、室外機で使用する消費電力をすべて補つていき、さらに系統連系(電気事業者の商用電力系統に発電設備などを接続し運用)に

より、建物内に電力を供給することができ、画期的なガス空調システム。同社では平成十八年四月から三洋電機製「ハイパワーエクスセル」を発売。GHPの省エネ性に加

今回のヤンマーエネルギーシステム製の「ハイパワーエクスセル」では、新たに三相仕様の系統連系インバータを開発し、空調機器としては業界で初めて発電した電力を三

「バブルおそуж」搭載エコキュート

三菱電機は、十日か発生する気泡の約百分の一というマイクロバブルを本体内の二本の「スズル」から発生させ、浴槽の栓を抜くだけで自動的に配管内の掃除

長期使用製品安全点検・表示制度の説明会開く

キッチン・バス工業会は六月十九日、東京・芝の関係者が参加した。同説明会は、来年四月一日付で施行される改正消費生活用製品安全法(消費生活用製品安全法)による「長期

「省エネ性に加え、初期投資コストも三〜五年で回収できるようなシステムを提案、引き合いも増加している」(同ビル改修工事担当・高砂熱学工業)という。昨年、竣工した東京ミッドタウンや新丸ビルなどにも導入された。今後、省エネ・環境配慮の観点から利用拡大、標準化が進むと期待されている。